

2018（平成30）事業年度

# 決算報告書

【 第 15 期 】

自：2018（平成30）年 4月 1日

至：2019（平成31）年 3月31日

国立大学法人 京都大学

平成30年度 決算報告書

国立大学法人 京都大学

(単位:百万円)

区 分	予 算	決 算	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	55,519	56,819	1,300	(注1)
うち補正予算による追加	-	111	111	
施設整備費補助金	3,333	3,009	△ 324	(注2)
うち補正予算による追加	-	216	216	
補助金等収入	4,284	4,986	702	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	97	97	-	
自己収入	51,167	53,813	2,646	
授業料、入学料及び検定料収入	12,427	12,054	△ 373	
附属病院収入	36,129	38,396	2,267	
財産処分収入	305	284	△ 21	
雑収入	2,306	3,079	773	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	45,844	46,527	683	
引当金取崩	-	230	230	(注5)
長期借入金収入	6,623	6,622	△ 1	
前中期目標期間繰越積立金取崩	1,454	863	△ 591	(注6)
目的積立金取崩	246	173	△ 73	(注7)
出資金	4,200	1,500	△ 2,700	(注8)
計	172,767	174,639	1,872	
支出				
業務費	106,167	107,498	1,331	(注9)
教育研究経費	71,552	69,787	△ 1,765	
うち設備災害復旧等事業	-	47	47	
診療経費	34,615	37,711	3,096	
施設整備費	10,053	9,688	△ 365	
うち災害復旧等事業	-	175	175	
補助金等	4,284	4,986	702	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	45,844	38,942	△ 6,902	(注11)
長期借入金償還金	2,219	2,186	△ 33	
出資金	4,200	1,500	△ 2,700	(注12)
計	172,767	164,800	△ 7,967	
収入-支出	-	9,839	9,839	

○予算と決算の差異について

- (注1) 当初予算段階では予定していなかった補正予算等が交付されたこと等により、予算額に比して決算額が1,300百万円多額となっております。
- (注2) 当初予算段階で予定していた施設整備費補助金が一部次年度に繰り越されたこと等により、予算額に比して決算額が324百万円少額となっております。
- (注3) 当初予算段階では予定していなかった国からの補助金の獲得等により、予算額に比して決算額が702百万円多額となっております。
- (注4) 雑収入については、主として施設使用料収入、特許料収入及び手数料等により、予算額に比して決算額が773百万円多額となっております。
- (注5) 引当金取崩については、賞与引当金及び退職給付引当金の取崩を行ったこと等により、予算額に比して230百万円多額となっております。
- (注6) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、事業の進捗状況により、予算額に比して決算額が591百万円少額となっております。
- (注7) 目的積立金取崩については、事業の進捗状況により、予算額に比して決算額が73百万円少額となっております。
- (注8) 出資金については、計画の一部を翌年度以降に実施することとしたため、予算額に比して決算額が2,700百万円少額となっております。
- (注9) 業務費については、(注6)及び(注7)に示した理由等により教育研究経費が減少した一方、附属病院収入の増に伴い診療経費が増加したこと等により、予算額に比して決算額が1,331百万円多額となっております。
- (注10) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が702百万円多額となっております。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、計画の一部を翌年度以降に実施することとしたため、予算額に比して決算額が6,902百万円少額となっております。
- (注12) (注8)に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,700百万円少額となっております。